

JASMA 会報

2016年11月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

CONTENTS

| | |
|------------------------------------|---|
| 第149回理事会開催 | 1 |
| 第10回臨時総会(書面審議)開催 | 2 |
| 第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り | 2 |
| 外部技術視察について | 3 |
| 「縫製機械整備作業」技能検定試験について | 3 |
| Texprocess 2017 JASMAパブリオンを出展 | 4 |
| 生産性向上設備投資促進税制の証明書発行締め切り迫る | 4 |

第149回理事会開催

(2016年(平成28年)10月14日(金)、14:00～、ホテルグランヴィア大阪)



眞壁八郎 会長

当工業会の第149回理事会を開催し、ご来賓として経済産業省産業機械課 岩井田 剛係長殿にご臨席いただき、すべての議案を審議しました。

議題1. 平成28年度上期の事業概要について及び議題2. 平成28年度下期の事業について

原案どおり承認可決されました。

議題3. JIAM2016の開催結果及び決算について

JIAM2016後援、協力団体へ実施結果報告を行うこととし、原案どおり承認可決された後、近藤章吾JIAM2016実行委員長(工業会副会長)より、JIAM2016が成功裏に開催できたことに謝辞が述べられ、引き続き次回JIAMに向けて協力をお願いしたい旨挨拶がありました。

議題4. JIAM2020検討会について

次回JIAMの取り組みとして、実行委員会を立ち上げる前に検討会を設置して開催時期、開催場所等について検討すること、実行委員長の選任については正副会長会議で進めることが承認可決されました。

議題5. 第10回臨時総会の書面審議について

一部の理事より理事を交代したい旨の届出があり、理事の選任は総会の決議によって行うため、臨時総会(書面審議)を開催し、正会員代表者全員から同意の意思表示をいただくことが承認可決されました。

議題6.～議題9.「縫製機械整備作業」の技能検定制度に関する取り組み、中小企業等経営強化法に関する証明書発行、今後のスケジュール他について報告が行われました。すべての審議が終了した後、ご臨席の岩井田 剛係長殿から、平成28年度第2次補正予算及び中小企業等経営強化法についてご説明をいただきました。

※当工業会の今後の主な会議、行事等は以下のとおりです。

| | 会議・行事名等 | 日時・時間・場所 |
|---|-------------------------------|---|
| 1 | 平成29年新年賀詞交歓会 | 平成29年1月13日(金) 13:30～15:00 日本工業倶楽部 |
| 2 | 第150回理事会 | 平成29年3月4日(土) 11:10～13:00 日本工業倶楽部 |
| 3 | 第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式 | 平成29年3月4日(土) 13:30～15:00 日本工業倶楽部 |
| 4 | 第151回理事会(書面審議) | 平成29年5月 日本縫製機械工業会 |
| 5 | 第48回定時総会 | 平成29年6月9日(金) 14:30～16:30(予定) 日本工業倶楽部 |
| 6 | 第152回理事会 | 平成29年6月9日(金) 16:40～16:50(予定) 日本工業倶楽部 |
| 7 | 第48回定時総会後懇親パーティー | 平成29年6月9日(金) 17:00～18:30(予定) 日本工業倶楽部 |
| 8 | 第153回理事会 | 平成29年10月13日(金) 14:00～16:00(予定) ホテルグランヴィア大阪 |

第10回臨時総会（書面審議）開催

（2016年（平成28年）11月11日（金）、（一社）日本縫製機械工業会）

正会員企業の株式会社ジャガーインターナショナルコーポレーションの代表取締役会長で、当工業会理事の岡本浩氏より、同社取締役社長の片山俊介氏へ理事を交代したい旨届出があり、理事は総会で選任するため、第10回

臨時総会（書面審議）を開催し、11月11日までに正会員代表者全員から書面で賛成の意思表示が得られたため、理事の選任は決議されました。

新役員名簿は以下のとおりです。

（敬称略）

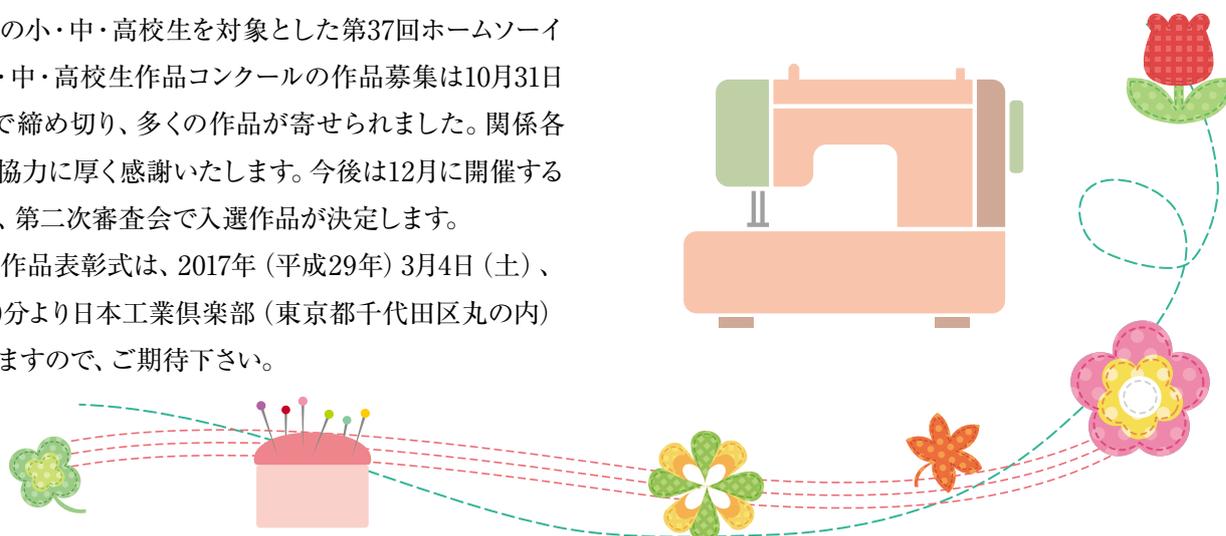
| | 役職名 | 氏名 | 会社名 | | 役職名 | 氏名 | 会社名 |
|----|-------------|-------|---------------|----|-----|-------|------------------------------|
| 1 | 会長・代表理事 | 眞壁 八郎 | 蛇の目ミシン工業(株) | 12 | 理事 | 片山 俊介 | (株)ジャガーインターナショナルコーポレーション(新任) |
| 2 | 副会長 | 安井 義博 | ブラザー工業(株) | 13 | 理事 | 鈴木 敬造 | (株)鈴民精密工業所 |
| 3 | 副会長 | 清原 晃 | JUKI(株) | 14 | 理事 | 渡辺 豊 | (株)東和製作所 |
| 4 | 副会長 | 美馬 成望 | ペガサスマシン製造(株) | 15 | 理事 | 原田 勉 | 直本工業(株) |
| 5 | 副会長 | 近藤 章吾 | ヤマトミシン製造(株) | 16 | 理事 | 中根 進 | (株)中根製作所 |
| 6 | 副会長 | 田島 健二 | 東海工業ミシン(株) | 17 | 理事 | 錦織 隆 | (株)日進製作所 |
| 7 | 副会長 | 廣瀬 恭子 | (株)広瀬製作所 | 18 | 理事 | 大塚 雅之 | (株)ハシマ |
| 8 | 業務執行理事・専務理事 | 湯原 孝志 | (一社)日本縫製機械工業会 | 19 | 理事 | 原田啓太郎 | (株)ハッピージャパン |
| 9 | 理事 | 阿部 哲也 | アイシン精機(株) | 20 | 監事 | 木下 治彦 | 木下精密工業(株) |
| 10 | 理事 | 増島 良介 | オルガン針(株) | 21 | 監事 | 春原 要一 | 東日本金網工業協会 |
| 11 | 理事 | 佐藤銀治郎 | (株)佐文工業所 | | | | |

（2016年11月11日現在）

第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集締め切り

全国の小・中・高校生を対象とした第37回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクールの作品募集は10月31日（月）で締め切り、多くの作品が寄せられました。関係各位のご協力に厚く感謝いたします。今後は12月に開催する第一次、第二次審査会で入選作品が決定します。

入選作品表彰式は、2017年（平成29年）3月4日（土）、13時30分より日本工業倶楽部（東京都千代田区丸の内）で行いますので、ご期待下さい。



外部技術視察について

2016年（平成28年）11月8日（火）の午後、当工業会の技術第一及び第二委員会関係者等10名による外部技術視察が行われました。この事業は我が国の機械工業における最先端技術及び技術革新に関する現状を把握し、縫製機械産業の技術開発の参考とするため定期的に行われており、本年度は衛生陶器製造業として高いシェアを占めるTOTO株式会社の滋賀工場を訪問しました。

同社の滋賀工場は、環境貢献及び安全第一を目的として、1967年に稼働を開始し、現在は最先端の生産設備が導入され、2013年に省エネ大賞を受賞しています。製造工程の特徴は高品質な管理の下で不良品の発生率が極めて少なく、更にロボット等の省力化工程により高い生産効率が維持されており、陶器製造という異業種に参加者は高い関心を示し有意義な時間を過ごしました。



「縫製機械整備作業」技能検定試験について

厚生労働省所管の国家検定制度の「縫製機械整備作業」技能検定試験は、平成28年度後期に実施されます。これまで毎年実施されてきた本検定試験は受検者の減少により、平成24年度から隔年実施になりましたが、引き続き受検者の減少傾向が続いたため、同省の統廃合検討会の対象業種となりました。本年度につきましては受検者を増やすことを目的に、縫製機械の製造業界及び販売業界

が協力して同試験制度のPRや受検者増を図る取り組みを行った結果、受検者を大幅に増やすことができました。

今後も資格取得のメリット等をPRするとともに、PR活動を充実して受検者が増える検討を続けてまいりたいと思っています。

Texprocess 2017 JASMAパビリオンを出展

2017年(平成29年)5月9日(火)から12日(金)の4日間、ドイツ・フランクフルトメッセで開催される「Texprocess 2017」に、日本から出展する中小企業を対象とした『JASMAパビリオン』を出展します。国際色豊かで、多くの内外企業が集まる展示会で、日本の中小企業が出展するブースとして、「より存在感のある出展、費用対効果の高い出展」を目的に『JASMAパビリオン』の出展を企画しました。

『JASMAパビリオン』の特徴として、日本の有力企業が出展し、各国の有力バイヤーが必ず足を運ぶ人気の5号館にブースを設置し、更に通訳の常駐や出展者向けセミナーの開催などマーケティング・サービスの充実、会期中のドイツ縫製産業視察ツアー等を準備しています。

『JASMAパビリオン』への出展については、継続してご相談をお受けしますので、工業会事務局までご連絡下さい。



生産性向上設備投資促進税制の証明書発行締め切り迫る

当工業会が発行している生産性向上投資促進税制の証明書発行締め切りは、2017年(平成29年)3月末までです。締め切り近くになると込み合いますので、お早めに申請下さい。

本税制は、縫製機械等の設備ユーザーが指定要件の

基準を満たした先端設備を取得した場合、税務申告の際に税制措置が受けられる制度です。

お問い合わせ等は下記の当工業会事務局までご連絡下さい。また、下記の当工業会ホームページでもご覧いただけます。

URL: http://www.jasma.or.jp/seisansei_setubitoushi.html

編集後記

年齢を重ねるとともに時の移りゆく速さに戸惑いを感じるようになってきた。スマホ等情報機器の急激な普及により、世の中のスピードが一段と進んでいるせいであろう。スピードや変化に迅速に対応しなくてはならないと痛感している。

当工業会も、早速4年後のJIAM2020開催に向けて検討を開始し、またホームソーイング作品コンクールも具体的な審査に入っていく。日々、時間に追われている感があるが、大きな目標に向けて綿密な計画を立て、少しは余裕を持って着実に実行していきたいものである。

〈A.A〉

JASMA 会報

Vol.13 No.3 2016年11月30日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会
発行責任者：湯原 孝志

〒105-0004
東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階
TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <http://jasma.or.jp>

Eメール info@jasma.or.jp

本JASMA会報は、発行後、当工業会ホームページに掲載しております。